

2023年9月20日

報道関係各位

ラサール不動産投資顧問株式会社

東京湾岸エリアで「(仮称)東京東雲物流センター」着工へ

ラサール不動産投資顧問株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長 奥村 邦彦、以下「ラサール不動産投資顧問」)は、同社が組成した特定目的会社を通じ、東京都江東区において 2023年9月20日に「(仮称)東京東雲物流センター」の起工式を執り行いましたことをお知らせします。着工は2023年10月1日、竣工は2024年11月を予定しております。当施設の竣工後は、テナント企業様の本社機能を備えた専用施設として稼働することが決定しております。

計画地は、東京湾岸エリアに位置し、首都圏中心部への配送に適しているほか、首都高速道路湾岸線「有明」インターチェンジまで約2kmに位置し、高速道路網を利用した関東全域への配送にも適しており、羽田空港、東京港、横浜港を経由した空と海のアクセスにも優れます。また、東京臨海高速鉄道りんかい線「東雲」駅から徒歩5分で、周辺には広大な居住エリアを擁しており、通勤利便性の高い立地です。

当施設は、地上4階建て、ボックス型の最新型物流施設として開発いたします。1階に2面接車可能なトラックバースを備え、倉庫の梁下有効高さ5.5m以上を確保します。また、環境に配慮したLED照明や節水型衛生器具の設置を計画しています。

ラサール不動産投資顧問は、今後も都市型物流施設への投資に注目してまいります。物流需要が多様化する中、ボックス型倉庫に高度なスタジオ機能や本社機能を付与する本計画のように、付加価値の高い物流施設開発を進め、持続可能な社会・産業基盤づくりに貢献してまいります。



【北西側外観パース】※竣工イメージ



【北東側鳥瞰パース】※竣工イメージ

【物件概要】 (予定)

所在地	東京都江東区東雲2丁目7番46, 7番61(地名地番)
敷地面積	6,217.17 m ²
延床面積	13,885.32 m ²
構造	鉄骨造、地上4階建
用途	BTS型物流施設
着工	2023年10月1日
竣工	2024年11月30日(予定)
設計・監理	サンエス建設株式会社
施工	サンエス建設株式会社・八生建設株式会社 共同事業体
施主	東雲プロパティ特定目的会社

【周辺地図】

ラサール不動産投資顧問について

ラサール インベストメント マネージメントは、世界有数の不動産投資顧問会社です。世界規模で、私募、公募の不動産投資活動、負債性投資をしており、総運用資産残高は約 790 億米ドルです(2022 年 12 月末現在)。主要顧客は、世界の公的年金基金、企業年金基金、保険会社、政府関連、企業、その他基金(大学基金他)などで、世界中の機関や個人投資家の資金管理を行い、セパレートアカウント型投資、オープンエンド型ファンド、クローズドエンド型ファンド、公募証券、エンティティレベル投資等の手法で投資を行っています。また、世界最大級の総合不動産サービス企業であるジョーンズ ラング ラサールグループ(ニューヨーク証券取引所上場:JLL)傘下にあります。なお、ラサール不動産投資顧問株式会社は、ラサール インベストメント マネージメントのグループにおける日本法人です。詳しい情報は、<http://www.japan.lasalle.com> をご覧ください。